



第1069号
2008年3月2日発行
日本聖公会東京教区
港区芝公園3-6-18
編集人 伊藤裕元

WEB: <http://www.nskk.org/tokyo/index.htm> E-MAIL: comm.tko@nsk.org
Phone: 03-3433-0987, Fax: 03-3433-8678 Diocese Office

◇3月の代祷・信施奉献先
▽聖公会生野センターのため
(3月1日に近い主日)▽教区青少年活動のため▽いのちの電話の働きのため▽エルサレム教区のため(受苦日3月21日)▽キッズスクール(幼稚園)のため

▽聖アンデレ教会《教会に吹奏楽部がやってきた!》立教池袋中学校・高等学校吹奏楽部出演チャリティーコンサート
3月9日(日)14時半、入場料500円。照会 03(3431)2822。
▽聖パウロ教会パイプオルガンコンサート 3月14日(金)19時開演(18時30分開場)。演奏 ピーター・ファン・ダイク。入場料3千円(高校生以下千500円)。

今週・来週の予定
3月2日~15日

- 2(日) 大斎節第4主日
- 5(水) 教区企画室
- 6(木) 外濠G牧師協議会(諸聖徒)人権委員会(聖バルナバ)インターネット活用検討特別委員会
- 7(金) 職員会議
- 8(土) 信徒講座(西原廉太司祭)
- 9(日) 大斎節第5主日 月島~特別委員会(月島)
- 10(月) 下町大空襲記念礼拝(月島)
- 11(火) 銀座朝拝会常置委員会 礼拝音楽委員会
- 13(木) 城南G牧師協議会(三光)
- 14(金) 広報委員会

- 円)全自由席。照会・電話予約は同教会宛に、03(3710)6031。
- ▽3月銀座朝拝会(第2&第4火曜7時半・ルノール喫茶室ニュー銀座)・11日渡辺雄介(聖救主教会信徒)・25日黒田裕司祭(聖公会神学院研究・教務助手||京都教区)
- ▽3月西新の会(第2&第4火曜・井草地域区民センター)
- 2月11日 新田 武雄(96)
- 2月14日 藤枝 隆昌(48)
- 2月16日 三樹 園(92)
- 聖アンデレ
- 池袋
- ・11日19時半||聖餐式・25日10時半||聖書の学び(両日、河野裕道司祭) 照会03(3951)5010||目白聖公会。
- ◆とこしえの平安

《掲載記事の転用可(事前連絡要)》

生徒たちと接している中でことばに対する信頼の低下を感じることはありません。ことばは変化しますから、日常会話の乱れはそれほど問題ではないと思っています。しかし、人間の発話、文字、電子的情報、様々なメディアなど無数のことばが氾濫している現代は、一つひとつのことばが大切さを失い、ことばそのものが信頼を失っているのではないかと感じるのです。またことばは多くの機能をもちますが、感情表現などの他に事実確認の機能や行為遂行の機能があります。前者は内容の真偽が関わり、後者は行為の有無が関わり

ことばと信頼

司祭 菅原裕治

を伴わないことばが多く発せられる時、ことばに対する信頼は失われてしまいます。たとえ愛、正義、人権、平和などのことばが含まれていても同じです。キリスト教はことばの宗教です。預言者たちもイエス様もそして使徒たちも多くのことばを語りました。預言者たちは、偽りのことばを激しく批判し、真実を語ることに徹しました。そしてイエス様は、本当に信頼できることばを語り、そのことばを聞く人から大切にされる行動に満ちていました。現代はキリスト教を根本的に問う直す時代とも言われていますが、ことばの信頼を回復すること、それが今最も大切な事柄ではないかと思えます。

それ故、社会に偽りのことば、行動

(立教池袋中学校・高等学校チャブレン)

正義と平和協議会

運営委員会報告(2月19日)

*「君が代・日の丸」問題支援検討メンバー会の、「都通達」事項に対する見直し要請書作成、議長報告(別途、協議)。

*管区宣教協議会開催(09年・10年)準備、延引を視野に入れた進捗報告。

*教区会提出用07年度活動報告案(議長作成)について協議、近く回覧審議に回すことに。

*教区会提出議案書(施行規則変更案)および承認可決後の施行手順などを確認。

*「君が代・日の丸」問題の前記報告書を検討。趣意には賛同ながら協議会組織名での連記署名は控えたい部分があり、その旨回答することを協議。

*2団体・集会(下町大空襲記念礼拝、オウルナヌムの会)への協賛・補助金交付の確認。
*その他

▽世界祈祷日礼拝(NCC女性委員会) 3月7日(金)13時半、日本基督教団阿佐ヶ谷教会で、「天上の知恵」新たな理解

(ガイアナからのメッセージ)」。説教||棚村恵子伝道師(日基聖ヶ丘教会)。照会先№03(3264)0661。

▽下町大空襲記念礼拝(下町教会G主催) 3月10日(月)19時、月島聖公会。話||関ノリ子(聖公会平和ネットワーク関東共同代表・五本木九条の会代表・聖愛教会信徒)。教区正義と平和協議会協賛。当夜の信施は

東京・エルサレム教区の女性を中心とした協議会(今夏)と前記ネットワーク関東へ。会場№03(3533)6021。

◆大斎プログラム5

▽東京聖マリア教会 3月14日(金)18時「十字架の道行の祈りと黙想」 22日18時「復活日前夕の礼拝」

▽聖マーガレット教会大斎研修・礼拝 ⑥3月16日(日)「闇の中に輝く光」山口千寿司祭、13時〜14時半。聖木曜日聖餐式・洗足式||20日19時。

▽教区《聖なる三日間の礼拝》
聖木曜日||20日11時 聖金曜日||21日正午(説教||佐々木庸司祭) 聖土曜日||22日18時
会場||いずれも聖アンデレ主教座聖堂

【学びと働きから】69

新発足オウルナヌムの会

この会は、06年に「正義と平和協議会」の企画で募集され大韓聖公会を訪問したメンバーによる「オウルムの会」と、07年に「信仰と生活委員会」主催で訪韓した「ナヌムの旅」のメンバーとが先頃、合併して出来上がった会です。「オウルム」は「調和する・和解する」の意味でし、「ナヌム」は「分かち合い」の意味ですが、「オウルナヌム」は造語です。

大韓聖公会とくにソウル教区が歴史の中で身につけ、熱く展開している「教会形成を中心にして社会の諸問題と密接に関わった活動」に触発されると同時

に、「韓国における日本」「日本における韓国」を過去・現在・未来の文脈の中で学んでみよう、連帯していこう、ということの一つになりました。

社会と教会はわがちがたく存在しています。独断や偏見を避けて、クリスチャンにとつてのやむにやまれぬ「正義と平和」の文化づくりに一役かえればと願っています。

韓国からの訪日団との交流や近隣の社会施設の見学、歴史学習などから始めようと話し合っています。このたび「正義と平和協議会」に団体登録いたしました。興味をお持ちの方々のご参加お待ちしております。

メンバー 松田正人
(真光教会信徒)

《今、この教会では...》

東京聖三一教会

教会活動として子どもと本を繋ぐ広場「代沢子ども文庫」が2000年11月にスタートし、現在毎月第1と第3水曜日の13時より15時半まで開館しています。

最近では、生後半年から1歳ぐらいのお子さんを連れた親子の方が毎回4、5組来られます。核家族で子育てをしているお母さんたちにとって、情報交換や子育ての悩みを話したり、おしゃべりをする場としてこの文庫が活用されれば嬉しい限りです。毎年人が入れ替わりながらも、親子でほっとくつろげるスペースとして、教会と地域を結ぶささやかなかけ橋となることを願います。

(古川 薫)